

「漁業地域における水産物の生産・流通に関するBCPガイドライン」の改訂について

—改訂の主旨—

- 南海トラフ地震等の大規模自然災害の発生が切迫する中、漁業地域におけるBCP（事業継続計画）策定については、漁港漁場整備長期計画（H29.3）に位置付けるとともに、「漁業地域における水産物の生産・流通に関するBCPガイドライン（H29.2）」を取りまとめ、関係者による取組を推進してきたところ。
- 今回の改訂においては、BCPの実効性をより高めていくため、東日本大震災の復旧過程、近年の台風や地震等の広域災害への対応を追記するとともに、地域間の連携手法やBCPの策定効果に係る評価手法等を加え、現行ガイドラインの充実化を図った。

1. 内容の充実

BCPガイドライン【策定編】

1. 本編【追加】
 - ・台風や高潮等の事前に予測できる災害に関し直前対策の考え方を追加。
 - ・復旧曲線を用いて必要な対策を洗い出す手法を追加。
2. 資料編【更新】【追加】
 - ・現行の対策一覧を更新するとともに、各地域のBCP策定時に挙げられた対策を追加。
 - ・復旧曲線を用いた対策検討手法及び効果算定手法の解説を追加。
3. 参考事例編【追加】
 - ・東日本大震災の復旧過程から得られた事例を追加。
 - ・近年発生した、豪雨災害及び大規模停電が生産・流通に影響を及ぼした事例を追加。
 - ・他地域との連携体制を構築している事例を追加。

2. 構成変更：(参考事例編)を(策定・運用編)に整理・再編

現行ガイドライン(平成28年度改訂版)の構成

BCPガイドライン【策定編】

漁業地域が一体となったBCPを策定するための基本的考え方を整理

BCPガイドライン【運用編】

策定したBCPの実効性を高めるために必要なBCPを運用するための基本的考え方を整理

BCPガイドライン【参考事例編】

地域BCPを策定及び運用する際に参考となる事例を整理

ガイドライン改定案の構成

BCPの策定及び運用についての**基本的な考え方と参考事例を一体化し、計2編**の構成に再編(参考事例編は廃止)。

BCPガイドライン【策定編】

漁業地域が一体となったBCPを策定するための基本的考え方と**参考事例**を整理

BCPガイドライン【運用編】

策定したBCPの実効性を高めるために必要なBCPを運用するための基本的考え方と**参考事例**を整理